

WebClass Ver.11.14.7 リリースノート

日本データパシフィック株式会社
2024/08/01

1 概要

ローカルユーザのパスワードハッシュの扱いに関するセキュリティ対策を行いました。そのほか、細かなバグ修正を行いました。

1.1 必要な環境

- WebClass ver.11.9 以上
- PHP require 7.2 ~ 7.4
- PostgreSQL require 8.4 ~ 13

1.2 アップデート時に確認が必要な点

v11.12.0 以降からのアップデートでは、アップデートに時間のかかる処理はありません。「主な変更点」および「変更一覧」をご確認ください。

2 主な変更点

2.1 ユーザの一括登録・変更・削除

ユーザのパスワードハッシュの扱いが変わりました。

- DBに記録されるパスワードハッシュのアルゴリズムを強力な物に変更しました
- パスワードハッシュのダウンロードができなくなりました
- パスワードハッシュを直接登録することができなくなりました。

これに伴い、ユーザの一括登録/変更/削除画面で使用する CSV ファイルフォーマットが変わりました。

ユーザの一括登録/変更/削除

あと 999977 人登録可能

ユーザを一括して登録/変更/削除できます。

一括登録するには下記で示すCSV形式のデータを用意します。

こちらから一括登録用のサンプルファイルを「ダウンロード」できます。

こちらから学生のプロフィールを含む場合の一括登録用のサンプルファイルを「ダウンロード」できます。

写真を含めてアップロードする場合はCSVファイルと写真が入ったフォルダを圧縮してアップロードしてください。

○一行目にはフィールドを区別するためのフィールド名を必ず入れてください。

○パスワードを更新する場合は、password欄に更新する値を入力した上で、update_password列に1を入力してください。update_passwordが空白だとパスワードは更新されません。

○NISやLDAPによる外部認証を指定する場合、password欄は入力せず空白にして、update_passwordを1にして更新してください。

	氏名 (漢字可)	ユーザID (英字)	パスワード (英字)	パスワードを更新する (空白:更新しない, 1:更新する)	メールアドレス (英字) (オプション)	権限 (user, author, admin)	有効期限 (YYYY-MM- DD)
フィールド名->	name	user_id	password	update_password	email	permission	expire_date
登録データ->	鈴木 先生	suzuki	passuzuki		chris@aabbcc.edu	author	
	山田 太郎	tarou	passtarou		tarou@aabbcc.ac.jp	user	
	佐藤 花子	hanako	passhanako		hanako@aabbcc.ac.jp	user	

Choose file No file chosen

新規登録/更新 [上書登録] 一括登録用ファイルにあるユーザの情報を登録/更新します

[差分登録] 登録済みユーザを更新せずに追加したユーザのみを登録します

登録

ユーザ削除 リストに含まれる全てのユーザを削除します

削除

パスワードに関係する列は password および update_password 列になります。パスワードを更新する場合は update_password 列に 1 を指定します。この場合、password 列に文字列があればそれをパスワードとして保存します。Password 列が空の場合は外部認証ユーザに設定されます。Update_password 列が 1 でなければパスワードは更新されません。

パスワード以外の列は、CSV にあるとおりに更新されます。列の値が空の場合は、空に上書きします。

2.2 ユーザリストのダウンロード画面

ダウンロードする CSV ファイルは「ユーザの一括登録/変更/削除」画面で使用するのと同じフォーマットになっています。Password 列と update_password 列は空になっています。パスワードハッシュはダウンロードできません。

このファイルで名前やメールアドレスを書き直して「ユーザの一括登録/変更/削除」画面で取り込み直すと、その通りに反映されます。パスワードを更新したいときのみ、そのユーザの password 列と update_password 列に値を入れてください。

ユーザリストのダウンロードでは「利用期限」による検索ができるようになっています。「その他の検索条件」ブロックにある「条件の追加」ドロップダウンより指定してください。期限が設定されたユーザを抽出して、CSV で期限を調整（延長したり、空白にして期限を解除したり）して再取り込みすることができます。

ユーザリストのダウンロード

25人登録済み
登録されているユーザリストをダウンロードできます。
ユーザ情報を更新する場合はこのリストを変更して一括登録メニューから登録すると便利です。
※ユーザのパスワードはダウンロードできません。

検索条件

ユーザID: 未使用期間で絞る
 氏名: 2019年▼ 1月▼ 1日▼ 以降利用していないユーザを出力
 権限:

ワイルドカード・任意の一字?で指定、複数の条件は or で連結

その他の検索条件

利用期限:

2016年▼ 1月▼ 1日▼ から
 2024年▼ 8月▼ 1日▼ まで

条件の追加

3 変更一覧

3.1 ログイン認証

- パスワードがデータベースに登録するときのハッシュアルゴリズムを変更しました。(I3660)
 - 新たにローカルユーザを追加したり、既存のローカルユーザのパスワードを変更すると、パスワードは新しいハッシュアルゴリズムで保存します。それまでは旧形式で保存されたままですが、通常通りログインすることができます。
 - この変更でログイン時の操作が変わることはなく、以前と同じように ID とパスワードを入力することでログインできます。
- ログイン認証失敗時のロック時間を設定するシステムオプション「LOGIN_TOKEN_CHECK_BLOCK_TIME」を追加しました。(I3726, I3736)

3.2 ユーザの登録・変更・削除画面

- 検索条件に利用期限を追加しました。(I3630)
 - 「条件の追加」から「利用期限」を選択すると、年月日の範囲を指定することで、範囲内に利用期限を持つユーザを検索することができます。
- 再検索の際に検索条件に登録日を追加すると、検索範囲の初期値が 8 年前の 1 月 1 日から 8 年前の 1 月 1 日までと設定されていました。8 年前の 1 月 1 日から現在までに修正しました。(I3630)

3.3 ユーザの一括登録・変更・削除画面

- プロフィール画像を登録する際に、画像以外のファイルを指定してもそのまま登録できてしまう問題がありました。画像のみ登録できるように変更しました。(I3664)

- 一括登録の際にパスワードを変更せずに更新が行えるように、`update_password` フィールドを追加しました。(!3670)
 - `update_password` フィールドの値が空白だとパスワードが変更されず、1 だとパスワードが変更されます。
 - ダウンロードしたユーザリストは `update_password` が空白なので、そのままの状態ではパスワードは変更されません。変更する場合は、変更後のパスワードを `password` に入力し、`update_password` を 1 に設定してください。
 - この変更により、以前のユーザリストは一括登録に使用できなくなりました。更新の際は今一度ユーザリストをダウンロードしてから登録してください。
 - 直接パスワードハッシュを登録するシステムオプション `USE_CRYPT_PW` は廃止しました。

3.4 ユーザリストのダウンロード画面

- 検索条件に利用期限を追加しました。(!3630)
 - 「条件の追加」から「利用期限」を選択すると、年月日の範囲を指定することで、範囲内に利用期限を持つユーザを検索することができます。
- 検索条件に登録日を追加すると、検索範囲の初期値が 8 年前の 1 月 1 日から 8 年前の 1 月 1 日までと設定されていました。8 年前の 1 月 1 日から現在までに修正しました。(!3630)
- ユーザのパスワードのハッシュをダウンロードできていましたが、これはセキュリティ上問題がありました。ダウンロードできないように修正しました。(!3670)
 - ダウンロードできるユーザリストから `crypt_password` フィールドを削除し、`password,update_password` フィールドを追加しました。このフィールドの詳細は、ユーザの一括登録・削除画面の説明を参照してください。
 - `password,crypt_password` の値は常にブランク(空白)で出力されます。

3.5 お知らせ

- 本文中の「[www.](#)」から始まる文字列が自動的にリンクに変換されていました。必要のない機能だったため削除しました。(!3649)
- `MSG_EDITOR_REDIRECT` を設定している環境では、コースの画面からお知らせを開けなくなっていたのを修正しました。(!3730)

3.6 メッセージ

- 本文中のメールアドレスを自動的にリンクに変換する機能が、モバイル版にしか実装されていませんでした。PC 版にも実装しました。(!3649)

3.7 テスト・レポート・アンケート

- `SHOW_SAVE_BUTTON_AT_TEXT_QUESTION` オプションが有効の時、記述式問題で文字数制限の下限が設定されているときに、0 文字で「回答を保存」ボタンを押してしまう問題がありました。0 文字の際は「回答を保存」ボタンを押せなくなるように修正しました。(!3723)
- `SHOW_SAVE_BUTTON_AT_TEXT_QUESTION` オプションが有効の時、単一ページの記述式問題に文字数制限を設定し、文字数制限を満たしていない状態で「採点」もし

くは「終了」ボタンから文字数の警告表示を出した後、追加入力して「回答を保存」ボタンを押しても画面上に反映されない問題がありました。追加入力した内容も「回答を保存」を押した後の画面に反映されるように修正しました。(I3727)

3.8 問題ごとの成績画面

- 教材に利用できるメンバーを設定している時、それ以外のユーザが集計に含まれていませんでした。集計に含めるように変更しました。(I3598)
 - 従来の利用できるメンバーの設定を集計に含める選択肢の「利用できるメンバーのみ」を「対象」に追加しました。
 - コースに設定されているグループごとの集計をする選択肢を「対象」に追加しました。
 - 利用できるメンバーの簡易リスト表示をみやすくなるように変更しました。

3.9 マイレポート

- 英語表示の時、採点済みにもかかわらず「Incorrect」と表示されていた問題がありました。採点済みの場合「Correct」と表示されるように修正しました。(I3708)

3.10 レポート採点画面

- 出席番号をユーザリストに表示する設定のシステムでは、未提出者一覧の画面で出席番号の列の値が表示されていませんでした。学生に登録された値が表示されるようにしました。(I3680)
 - システムオプション `USE_PROFILE_COLUMN=1` および `USE_PROFILE_COLUMN_LIST=class_order_no` が設定されている環境が該当します。
- レポート採点画面で学生のレポートファイルをダウンロードするとシステムに warning が記録されていました。Warning が出ないようにしました。(I3680)
- コースメニューの「成績」より「レポート/記述式問題の採点」を選んでレポート採点画面に進んだとき、絞り込み条件に「未解答だけの解答を除く」が最初から設定されるようにしました。(I3733)

3.11 試験モード設定画面

- 試験モード設定画面において、以下の問題が発生していたのでそれぞれ修正しました。(I3611)
 - 教材を選択して追加ボタンでリストに追加した後、何も選択せずに[追加]ボタンを押下すると1回目に追加した教材が重複して登録される問題がありました。重複して登録されないように修正しました。
 - [全てクリア]->[クリア]でリストをクリアすると、画面が遷移せずに数十秒後にエラーが発生する問題がありました。クリアを押下すると、正常にリストがクリアされ、エラーも発生しないように修正しました。
 - 追加する教材を複数マークできてしまう問題がありました（実際に追加できるのは1つのみ）。選択肢から選択できる教材が1つだけになるように変更しました。

- また、スマホ向けの UI を整備し、スマホから試験モード設定画面を操作しやすく変更しました。

3.12 シラバス

- 動画(mp4) ファイルを取り込んでも動画再生できなかった問題がありました。再生できるようにしました。 (!3643)

3.13 SCORM

- cmi.interactions_count が利用される SCORM1.2 で、整数値が文字列となることでエラーとなる不具合を解消しました。 (!3651)

3.14 掲示板

- スマホ用画面のスレッド一覧画面を表示する処理の速度改善を行いました。 (!3677)

3.15 類似レポート検知

- CSV ファイルでユーザ名と回答の一覧をアップロードして比較するモードで、記述が異なる回答の比較でもスコアが 100 となる事がありました。正しい計算値になるように修正しました。 (!3683)
 - 制限字数に満たない回答があると、レポートペアと Score との対応がずれて記録されていたのが原因でした。

3.16 メンバーログ更新画面

- ログに操作者 ID と操作者名が表示されない問題を修正し、表示されるようにしました。 (!3707)
- 画面表示の速度改善のため DB に Index を追加しました。 (!3707)
- システムオプション画面でメンバーログ更新画面の表示/非表示を設定できるようにしました。 (!3707)

3.17 学習カルテ

- コース管理者のカルテの学生リスト画面で表示すると、ループリックの回答が実際の回答通りに表示されない問題がありました。選択したループリック記述が表示されるようにしました。 (!3636)

3.18 その他

- メッセージや資料、選択肢などの記述に URL を含めたとき、URL に@が含まれていると、@以降がリンクにならなかった問題がありました。@以降もリンクになるように修正しました。 (!3649)

3.19 マニュアル

- WebClass システム管理者およびコース管理者、ユーザマニュアルを更新しました。 (!3734)

3.20 教務連携[標準仕様]

- 設定画面の連携処理モニタで「Skip integration. Source files dose not exist」の後に毎回同じ時刻の END ログが出力される問題を解決しました。(!3657)
 - 「Skip integration. Source files dose not exist」の後に誤って END ログが出力されないよう、修正を行いました。
- 標準仕様の教務連携時のコース名にコース ID や講義 ID を追加出来るように拡張しました。(!3645)

3.21 学習記録ビューア

- 学習記録ビューア v4.6.11 => v4.11.1
- 修学カルテプラグイン v2.45.1 => v2.46.2
- 授業評価アンケートプラグイン v2.20.1 => v2.21.0
- シラバスプラグイン v1.16.0 => v1.16.0
- 課題実施状況一覧 v3.5.5 => v3.5.6
- コースループリック v1.1.1 => v2.0.0